

パルコ50周年キャンペーン 「50年目の、新しいパルコ。」スタート！

株式会社パルコ(本部:東京都渋谷区、代表執行役社長:牧山浩三、以下 パルコ)は、2019年に50周年を迎えます(1969年11月23日池袋PARCO開業)。

2019年は、「墨田区錦糸町駅前物件」、「サンエー浦添西海岸 PARCO CITY」、「川崎ZERO GATE(仮称)」、そして「新生渋谷PARCO」と新しいプロジェクト(開業)が続きます。その特別な年の始まりである2019年元旦より、パルコ50周年キャンペーン「50年目の、新しいパルコ。」をスタートいたしました。



50年目の、新しいパルコ。

50周年を迎える今年のパルコは、錦糸町、沖縄・浦添、そして新生渋谷など新たなプロジェクトが目白押し。

「インキュベーション」「街づくり」「情報発信」、パルコが掲げる三つの社会的役割を、さらに強く果たす、まさに「原点進化」。オール・パルコで盛り上げて行く2019年、50年目の私たちに、どうぞご期待下さい。

ADVERTISING

クリエイティブディレクター: 箭内道彦(風とロック)

アートディレクター: 小杉幸一(博報堂)

写真: 東北新社

撮影協力: 造園会館ビル

※新生渋谷PARCO建て替え工事中(2018年8月撮影)

「50年目の、新しいパルコ。」というメッセージコピーは、2019年新しい開業が続くという意味のみでなく、パルコ自身がその原点を進化させ、新しいチャレンジ行っていく姿勢を表現しています。

50年目の、新しいパルコ。



★パルコ50周年キャンペーンサイト(1/1元旦UP)

<https://www.parco.jp/50th/>

※今後、インタビュー企画・謝恩企画等、上記サイトで随時情報を更新していきます。

★パルココーポレートサイト

<https://www.parco.co.jp/>

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社パルコ

都心型店舗グループ本部 マーケティング担当: 藤井 fuji-hiro@parco.jp TEL 03-3477-5781

広報/IR室: 吉田 yosi-nao@parco.jp TEL 03-3477-5710

2019年パルコの開発計画



墨田区
錦糸町駅前物件
2019年春開業予定



サンエー浦添西海岸
PARCO CITY
2019年夏開業予定



川崎ZERO GATE(仮称)
2019年初秋開業予定



新生渋谷PARCO
2019年秋開業予定

開発計画: <https://www.parco.co.jp/business/development/>

50周年を迎えるにあたって

池袋PARCOが開業した1969年から数えてちょうど50年目の本年、私たちパルコは、大きな変化のときを迎えています。錦糸町駅前物件、サンエー浦添西海岸 PARCO CITY、川崎ZERO GATE(仮称)、新生渋谷PARCOと4つの大きなプロジェクトが進行し、春から秋にかけて次々と新しいビルが誕生していきます。その中で、とりわけ新生渋谷PARCOの再開は私たちにとって大きな意味を持つでしょう。

私は、2011年に現職に就任して以来、「インキュベーション」「街づくり」「情報発信」に向かう姿勢こそがパルコのDNAだと捉え、「原点進化」という言葉を掲げ、時代に即したパルコのあり方を模索してきました。パルコの原点が形成されたのはいつか。50年を振り返ると、渋谷PARCO・パート3がオープンした1981年がパルコのDNAを決定づけた年なのだと感じています。テナントの皆さんと一緒に成長し、たくさんの若いアーティスト・クリエイターを街に集め、渋谷の街づくりの一端を担った渋谷PARCOが、おそらく日本で初めてライフスタイルの提案を行う3つ目の館をつくった。広告として情報を発信するだけでなく、館のあり方が皆さまへのひとつの提案になっているという形が、今まで続くパルコの原点になったと思っています。

本年秋、パルコの原点とも言うべき渋谷PARCOが新たに生まれ変わろうとしています。皆さまの期待を超えるまったく新しい渋谷PARCOをつくるには、パルコそのものが生まれ変わることが必要であると強く感じています。パルコのDNAを、50年目から先の未来に照準を合わせて、さらに進化させることが求められています。

「インキュベーション」では、改めて「個」の才能に着目します。エンタテインメントや広告の分野で新しい才能を発掘・抜擢してきたパルコですが、ファッションの楽しさを復権させるために、均質化されていないショッピング空間を取り戻したいと考えています。「個」の力で戦っているファッションデザイナー・プロデューサーをサポートしながら、その才能をパルコで発揮してもらい、それ自体をパルコの力としていく。このような形もそのひとつでしょう。

「街づくり」と「情報発信」の観点においては、インターネットのバーチャル空間を忘れてはならない時代になりました。かつて渋谷PARCOが、街に刺激を与え、同時に刺激をもらいながら渋谷を盛り上げたように、バーチャルな世界においても相互にコミュニケーションを図りながら、何かパルコらしい「空気」のようなものを根づかせていきたい。私たちの情報を一方的に流すのではなく、街や都市のトピックやユーザーの皆さまからの声、時には他企業の面白い試みと協業することで、パルコ単体ではなく周囲の力も借りながら、よりよい価値を皆さまに届けることができると考えています。リアルでもバーチャルでも、まずはPARCOの周りに来てもらい、帰りにPARCOに寄ってもらう。思い出とショッピングが紐づいて記憶されていく。そんなこともショッピングの本質的な楽しさのひとつかもしれないと感じています。

2019年、パルコは自分たちのDNAを塗り替えようと思います。たくさんの期待に応えながら、それを裏切り、超えていくことで、新しいパルコに生まれ変わります。どうぞご期待ください。

2019年元旦

株式会社パルコ
代表執行役社長
牧山浩三

上記、社長メッセージは、50周年キャンペーンサイト: <https://www.parco.jp/50th/> でもご覧いただけます。